

2023年度 第39回山下スポーツ杯中学生サッカー大会 兼 小樽地区カブスリーグU-15 開催要項

- 1, 名称 2023年度 第39回山下スポーツ杯中学生サッカー大会 兼 小樽地区カブスリーグU-15
- 2, 主催 山下スポーツ 小樽地区サッカー協会
- 3, 主管 小樽地区サッカー協会中学校事業委員会
- 4, 期 日 通年リーグ
1節 5月27日(土) 28日(日) 7節 7月29日(土) 30日(日)
2節 6月 4日(土) 5日(日) 8節 8月 5日(土) 6日(日)
3節 6月10日(土) 11日(日) 9節 8月19日(土) 20日(日)
4節 6月17日(土) 18日(日) 10節 9月 9日(土) 10日(日)
5節 7月15日(土) 16日(日) 11節 9月16日(土) 17日(日)
6節 7月22日(土) 23日(日)
予備日 7月17日(月) 9月18日(月)
※上記日程を基本としますが、変更もあり得ます。
- 5, 会場 望洋サッカー場、北芸高校、望洋台中、長橋中、余市旭中、岩内運動公園、蘭越目名、倶知安旭ヶ丘
(変更になる場合があります)
- 6, 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に2023年4月30日までに第3種または女子登録予定の加盟チーム
もしくは準加盟チームであること。
(2) ① 上記(1)のチームに2023年4月30日までに登録される予定の選手であること。
② 同時開催の道央ブロックカブスリーグU-15の登録と重複しない選手で構成されたチームで
あることを原則とする。
また、以下のア～ウについては、地区サッカー協会の第3種委員長が別途了承した場合に
限り大会参加を認める。
ア 追加登録(一家転住などやむを得ない理由によるもの)
イ 5月1日以降での新規登録(1年生や他部からの移籍を含む)
ウ 道央ブロックカブスリーグU-15に参加のチームで、負傷などによりやむを得ず重複せざる
を得ない場合。
③ (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについ
ては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させること
ができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、同一クラブ内の
第4種複数のチームから選手を参加させることも可能とする。第3種およびそれ以上の年代
の選手は適用対象外とする。
④ 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、(公財)日本サッカー協会の
女子加盟チーム選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。た
だし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
⑤ 本リーグは「合同チーム」の参加を認めるが、20230228改訂(公財)北海道サッカー協会第
3種委員会「合同チーム」編成時における確認と、以下の条件を満たしていることとする。但
し、15名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
ア 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)の①を満たしていること。
イ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
ウ 大会参加申込手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。
エ 合同チームとしての参加を地区サッカー協会の3種委員長が別途了承すること。
⑥ セカンドチームの大会参加を認める。
- 7, 参加チーム及びその数 2023年度小樽地区サッカー協会第3種加盟チーム。選手の重複がない限り、複数チームの参加を
認めるが、同一リーグに所属することはできない。(下位チームは昇格できない)
【参加チーム名 6チーム】
①小樽北(◎長橋、忍路、北陵、西陵、菁園、松ヶ枝)
②小樽南ファースト(◎望洋台、向陽、潮見台、桜町、朝里、銭函)
③小樽南セカンド(◎望洋台、向陽、潮見台、桜町、朝里、銭函)・・・オープン参加
④蘭越・岩内第一・余市東・余市旭
⑤泊セカンド
⑥レガリスセグンド
【オープン参加(小樽南②) 確認事項】
・順位をつけない。
・チームスタッフはファーストチームが兼ねる。
・ファースト、セカンド間の選手移動は可能(事務局に報告が必要)
- 8, 競技方法 (1) 全チーム総当りのリーグ戦方式を2回し行う。
(2) 試合時間70分(35分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは(前半終了から後半開始ま
で)原則10分とする。また、試合途中に飲水タイムまたはクーリングブレイクを設ける。
(3) それぞれのステージでの順位の決定は次の順序により決定する。
①勝ち点(勝3点、引分1点、負0点) ②ゴールディファレンス ③総得点
④当該チームの対戦成績 ⑤同総得点 ⑥抽選

- 9, 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。
- (1) 本大会選手登録の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
 - (2) 交代に関しては、競技開始前に登録した交代要員の中から9名までの交代が認められる。一度退いた競技者は再び出場できない。
 - (3) ベンチ入りできる選手は9名、役員は事前に登録した者とする。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
 - (5) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみ適用とし、地区カブス決勝大会、道央2部入れ替え戦には持ち越さない。
 - (6) 日程決定後の変更については原則認めない。ただし、以下の場合によるものは事務局で検討し、了承された場合のみに認める。
 - ①チームの大部分の選手が学校行事当日に当たる場合
 - ②チームの大部分の選手の学校が傷病などによる学校閉鎖の場合
 - ③中体連などの上位選出により、直近に当たる場合
 - ④その他実行委員会が変更事由に当たると認められたもの
 - (7) 上記日程変更以外の場合の不戦敗は(0-5)とする。
- 10, 参加申込み 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込書の提出(参加申込書、参加登録票)・・・5月8日(月)まで
 - (2) 大会参加料(今年度は20,000円)の納入(大会初日まで)
- 申込先
 小樽市立西陵中学校内 〒047-0033 小樽市富岡2-26-1
 高橋 宏行 TEL0134-23-4204 FAX0134-23-4205
hiro.510727@yahoo.co.jp
- 11, ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるものを参加申込用紙に記載し、各試合に必ず携帯すること(FP・GKともに)。(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
 - (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
 - (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号をつけること。
 - (5) その他の事項については(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に準ずる。
- 12, 帯同審判 本リーグは相互審判を原則とするため、出場チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(4級以上)2名を必ず帯同させること。(チーム役員、ユース審判も可)帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。
- 13, 表彰 優勝、準優勝、3位までのチームを表彰。
 最多得点者を表彰。
 表彰式は可能な限り行うこととする。
- 14, 監督会議 各会場ごと、第1試合開始前に行う。引率で遅れる場合は、到着時運営に内容を確認する。
- 15, 追加登録 選手の追加登録は所定の用紙を用い、事務局に申請すること。また、選手の移籍に伴う追加登録については移籍手続きを完了してから行うこと。追加登録の申請締め切りは各節の3日前16:00までとする。(※登録変更ウインドウとは異なることに注意)
- 16, 選手のプロテクトについて 複数チームが出場している場合は、上位チームの選手のうち GKを除き10名の選手をプロテクト選手として登録し、その選手は下位のリーグへの移動はできない。ただし、登録移動ウインドーでの申請が完了していれば、登録の変更はできる。プロテクトに関する違反が判明した場合は、以下の懲罰を与える。違反による懲罰の対象は、本人及び監督とする。
- (1) 該当選手は、上位、下位両リーグの2試合出場停止とする。
 - (2) 該当チーム監督は、上位、下位両リーグの2試合監督業務停止とする。
 - (3) 該当選手の出場した試合の勝点は-3とする。
- 17, 登録移動ウインドー 以下の年間4回設定する。この期間内にチームは実行委員長宛に移動の申請を行い、手続きが完了した選手は試合の出場が可能となる。
- ・第1回：6月5日(月)～6月7日(水)
 - ・第2回：7月3日(月)～7月5日(水)
 - ・第3回：8月7日(月)～8月9日(水)
 - ・第4回：9月4日(月)～9月6日(水)
- 18, 中体連関連 中体連シードについて、山下スポーツ杯の結果を反映しない。
- 19, 地区カブス決勝大会について 本リーグ優勝チームは、10月実施予定の地区カブス決勝大会への出場を義務付ける。ただし、学校行事等で参加ができない場合は、別途検討する。
- 20, ブロックカブスリーグ参加について (1) 本リーグ優勝チームは、道央ブロックカブスリーグ2部参加戦への出場権利を得る。
 (2) 優勝チームは、参加戦への参加を辞退する権利を有する。優勝チームが参加戦を辞退する際、参加権利は順位下位のチームへ移動する。
 (3) 参加戦への参加権利の移動は本リーグ1部4位までとし、4位までの全てのチームが参加しない場合は小樽地区から参加戦への参加はないものとする。

21, その他

- (1) 各試合、前の試合の開始前に大会本部において、両チームのユニフォームの決定を行う。
- (2) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真添付により、顔の確認できるものであること。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (3) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は3種委員長が兼任する。委員の人选については委員長に一任する。
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為が発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
- (5) 大会要項に記載されていない事項については、小樽地区3種委員会において協議の上、決定する。
- (6) 参加選手は、傷害保険に加入し大会での傷害に対応すること。
- (7) 各チームの控え場所は特に指定しないので、ゴミの後始末はチーム毎に責任をもって行い、すべて持ちかえること。
- (8) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は中学校事業委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (9) リーグ期間中の負傷及び自己の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- (10) 指導者が選手を引率する際の遵守事項
選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。

22, 新型コロナウィルス感染症対策

- (1) 健康チェックシートの提出は不要とするが、大会参加者および関係者は必ず各自で健康チェックシートに記録し、管理すること。なお、感染対策担当者は必要に応じて提示を求めることができる。
- (2) 監督は大会期間を通じて感染対策担当者を務める。感染対策責任者は3種委員長と会場運営担当者が務める。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。
- (3) 大会参加者及び関係者は以下の観点から自身の健康状態について問題のないことを確認し、体調不良者は参加させないこととする。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状
 - ・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
- (4) 本要項に記載されていない事項については、3種事務局で競技の上、決定する。